

研究説明書兼調査依頼書

私は現在、大阪大学に在学し、以下のような研究を計画しております。つきましては、本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。研究にご協力いただける場合は、承諾書として別途用意されている Google フォームにご記入をお願いいたします。

1. 研究テーマ

「推しぬい」とは何か：ぬいぐるみを用いた推し活の実態調査及びその考察

2. 研究の目的・意義

- (1) フィクションキャラクターのファンがどのような目的や心理等に基づき、どのようにぬいぐるみを推し活に取り入れ、そしてその過程でどういった感情や思考が生じているかを明らかにすること
- (2) 推しぬいのファンにとっての意味と役割を明らかにすること
- (3) ファン・推し・推しぬいの三者の関係性を分析し、推しぬいが推し活という領域においてファンと推しをどう繋げているかを考察すること

3. 研究の方法・手順

- 研究方法：オンラインインタビューを実施し、そこから得られた研究対象者の語りを一次資料として収集し、その内容を先行研究等を踏まえながら分析することで結論を導く
- インタビューの調査内容：研究対象者の推しぬいに関する経験・行動・思考等

4. 研究対象者

- 研究対象者の属性：ぬいぐるみを推し活に用いている方。年齢・性別不問
- 研究対象者の属性の選定理由：推しぬいをめぐるファンの行動・心理・思考等について調査し、考察するという趣旨の研究であるため
- 研究対象者の募集方法：X (Twitter) の公開アカウントに推しぬい関連の内容を投稿されている方に DM を送り、調査協力者募集中との旨及び調査の概要について説明すると同時に、「研究説明書兼調査依頼書（本書）」の PDF ファイル及び同意書の Google フォームのリンクを送付する
- 研究対象者の募集人数：約 10 名

5. ご協力いただきたいこと

- 調査協力者様に Zoom でのオンラインインタビューに参加していただきます。Zoom ミーティングへの参加はウェブサイトからでも可能ですので、アプリ等をダウンロードする必要はございません。アカウントの作成も不要です。

- インタビューの実施期間：2026 年 6 月 1 日～12 月 31 日
- インタビューの回数：1～3 回
- インタビューの継続時間：明確な上限や下限は設定されておりませんが、初回は約 40 分～90 分を目安としており、2 回目以降は一回約 20 分～30 分という想定です。
- インタビューの具体的な日時については、協力者様と X (Twitter) の DM 等にてお話しした上で決めさせていただきます。
- インタビューの内容は録音させていただきます。予めご了承の上でご参加ください。

【質問項目】

インタビューのために事前準備をする必要は特にございませんが、協力者様が調査内容の大枠を把握できますようインタビューの質問項目の概要を下に記載いたします。なお、質問項目は当日の状況によって適宜調整・増減させていただくこともありますので、予めご了承ください。

- めいぐるみを用いた推し活（以下「推しめい活」と略す）歴・いつから初めたか
- 推しめい活を始めたきっかけ・動機・目的等
- どのコンテンツのどのキャラクターの推しめいを所持しているか
- 推しめい活の形式や頻度等
- 推しめい活によって生活や自分自身、推しの捉え方等に生じた変化
- 自分と推しめい・推しと推しめいとの関係等の捉え方
- 推しめい活を続けてきた理由
- 推しめいの自分にとっての意味・役割等
- 推しめい活の中で得た感想や気づき等
- めいぐるみと他のグッズ、特に推しの姿をデザインに取り入れたものとの違いの捉え方等

6. 倫理的配慮について

【調査協力者の自由意思の尊重】

- 本研究へご協力されるかどうかは完全にご本人の自由意思で決定していただきます。協力しないことで不利益は生じません。
- 研究協力について同意された後でも、参加を中断・撤回することはできます。また、それによって不利益が生じることもございません。なお、協力を中断・撤回された場合は謝礼をご提供いたしかねますので、予めご了承ください。
- 回答したくない質問項目には、ご回答いただく必要はありません。

【プライバシーの保護】

- 本研究で得られた個人情報・データ等は、本研究の目的以外では一切使用いたしません。
- 本研究で得られた個人情報・データ等は、協力者様のプライバシーの保護を優先し、個人や場所等が特定されないよう、また協力者様の所属する組織や関係者に漏れることがないように、十分に配慮いたします。
- 本研究で得られた個人情報・データ等は、研究者本人のみがアクセスできます。
- 本研究で得られた個人情報・データ等の保管及び廃棄については、「大阪大学における研究データの保存等に関するガイドライン」に従い、適切な期間適切な方法で保管した後、適切な方法で廃棄します。
- インタビューの内容に個人や場所等の特定につながる恐れのある情報が含まれる場合は、当該箇所をアルファベットに置き換える等、匿名化处理を行います。
- データの管理方法：本研究で得られた個人情報・データ等は、研究者個人の PC・USB メモリ及び大学の専用メールアドレスで登録しているクラウドストレージ（OneDrive）の 3 箇所に保存します。また、データの入るフォルダーには必ずパスワードを設定します。保存期間は研究発表後の 10 年間とし、期間が満了次第、取得したデータを全て廃棄します。

7. 研究成果の公表について

本研究は、大学の卒業論文として提出する予定です。公表の際は、上記同様に個人等が特定されることのないよう十分に配慮します。

8. 謝礼について

インタビューにご協力いただいた方には Amazon e ギフトカード 2000 円分をお贈りいたします。X (Twitter) の DM にてギフト URL を送りますので、そちらからお受け取りください。また、追加インタビューが実施された場合もその都度 Amazon e ギフトカード 1000 円分をお贈りいたします。

9. お問い合わせ先

本研究について疑問やご不明な点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

- 研究者：王羽妃（オウウキ／WANG YU FEI）
- 所属：大阪大学外国語学部外国語学科日本語専攻学部四年
- 所属先所在地：（箕面キャンパス）〒562-8678 大阪府箕面市船場東 3-5-10
- 研究者の指導教員：永原順子（大阪大学大学院人文学研究科・教授）
- 連絡先
 - ① 研究者のメールアドレス：u501779e@ecs.osaka-u.ac.jp
 - ② 所属先の電話番号：（箕面キャンパス）072-730-5111

- ③ 所属先のお問い合わせフォーム：(外国語学部) <https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/request/>
- ④ 指導教員の連絡先：j.nagahara.hmt@osaka-u.ac.jp